

令和7年度 第2回玉野市環境審議会における主なご意見とその回答

NO	項目	委員会資料 該当ページ	主な意見（要旨）	ご意見の 反映箇所	市回答
1	第3章	全体	市の取組による成果と今後どのような数値を努力目標として設定するのかを明確にすべきではないか。	全体	計画の構成を見直しました。目標指標の設定にあたり、読みやすさを損なわない程度に指標の根拠を明記しました。
2	第3章	全体	文章量が多く、空白や強調が少ないため、「読み進めにくい」という印象がある。市民が読むことを前提に情報の取捨選択やメリハリをつけていただきたい。	全体	行間を広くしました。環境基本計画の全体像を、本編の巻末から巻頭に変更しました。
3	第3章	34、42	「公害などに関する相談件数」や「生活環境に関する相談件数」について、指標の“相談件数の減少”を指標とすることには違和感がある。	39	“相談件数の減少”を削除し、「ごみ処理施設への見学教育件数」と「その他の環境教育件数」としました。
4	第3章	全体	文書のボリュームが多いため、中学生には読めないと思う。	全体	幅広い年代に読んでいただけるよう概要版を作成します。
5	第3章	全体	伝えるべき実務的な部分が埋もれてしまっている印象がある。	全体	ページの構成を見直しました。環境基本計画の全体像と指標一覧を、本編の巻末から巻頭に変更しました。
6	第3章	全体	基本目標ごとにSDGsとの対応関係を示した方が良いのではないか。	全体	基本目標ごとにSDGsとの対応関係を示しました。
7	第3章	42	「19／22」など基本目標の指標に単位の記載がない箇所がある。また、削減率に加え、総量も記載していただきたい。	指標全体	単位、総量に加えて、読みやすさを損なわない程度に指標の根拠を明記しました。
8	第3章	全体	読み手が全体像を把握しやすくするため、構成面で、結論を先に示す構成にすることも検討してもらいたい。	全体	計画の構成を見直しました。環境基本計画の全体像と指標一覧を、本編の巻末から巻頭に変更しました。
9	第3章	6、12	「4 R」の文章の表現で、12ページでは“廃棄物の発生抑制、排出抑制、再利用、再生使用の4 R”とあるため、最初に4Rが登場する6ページの時点で、日本語の意味を明記しておくとかかりやすくなると思う。	7、13	最初に4Rが登場する6ページの時点で、日本語の意味を明記しました。
10	第3章	23	気候変動対策について、“県では2022（令和4）年度時点で21.1％削減”、“市では2021（令和3）年度時点で28.4％削減”と記載されているが、年度が揃っていない。	28	県及び市の温室効果ガスの削減率について、2021（令和3）年度時点に統一しました。
11	第3章	全体	全体的に文字が多く読みづらい。	全体	行間を広くしました。分かりやすく要点を押さえた概要版を作成します。
12	第3章	1,3	「ウェルビーイング」の説明内容をどちらかに統一し、記述を簡潔にしてください。	1,3	「ウェルビーイング」の説明を統一しました。
13	第3章	17、42	「大気環境の保全」の指標について、本編へ記載がない。資料の出し方の検討をしてもらいたい。	17	読みやすさを損なわない程度に、本編へ指標の根拠を追記しました。
14	第3章	資料編22	「ヒ素及びその化合物の常時監視結果グラフ」について、グラフが2つあるため、少しわかりづらい印象を受ける。	資料編22	グラフを1つにしました。選定にあっては、調査箇所数が多いグラフを採用しました。
15	第3章	資料編24	近年市民の関心が高いPFAS（PFOS・PFOA）への言及がない。計画のどこかに記載されていると、市民の安心につながるのではないかとと思う。	21	PFOS・PFOAの概要と市水道水の検査結果について、コラムとして記載しました。
16	第3章	21	景観モデル地区である王子ヶ岳は重要な景観資源だが、景観に関する施策が無いように思われる。	25	自然景観の保全として、市の施策へ追記しました。
17	第3章	34、42	基本目標4の指標として「公害・生活環境に関する相談件数」を置くのは、平松委員同様、趣旨とのずれを感じる。	39	“相談件数の減少”を削除し、「ごみ処理施設への見学教育件数」と「その他の環境教育件数」としました。
18	第3章	33	「ごみの適正処理の推進」の項目では、事業系一般廃棄物への取り組みが相対的に弱く見える。	38	市が実施する「事業系一般廃棄物の搬入状況調査」について追記し、「産業廃棄物排出事業者等のマニフェスト制度の運用」を削除しました。

令和7年12月3日から9日における主なご意見とその回答

ページ 番号	主な意見（要旨）	市回答
14・15	p18以降の取組内容（市の施策、市民・事業者の取組）の順あわせて、p14・p15（各主体の基本的な役割）も同じ順に並べて、整合性を確保したらどうか。	順を修正しました。
17～	背策体系の基本施策（1）のように、p17以降も（1）（2）・・・にし、項目番号の表記を統一したらどうか。	修正しました。
18～	p14・p15の行政の役割、市民の役割、事業者の役割の色にあわせて、p18以降の取組内容の背景も色付けし、関連性を分かりやすく表現したらどうか。	色付けしました。
21	PFAS・PFOS・PFOAの説明に誤りがある。考え方は、有機フッ素化合物＞PFAS＞PFOS・PFOA。	説明を修正しました。
24	グラフの縦軸が広いため変化が分かりにくい。	グラフの縦軸を狭くしました。
43	「4．重点施策」になぜこの2点を取り上げたのか理由付けが必要。	説明を追記しました。